

AVerVision F17+

ユーザーマニュアル



お使いになるまえに～安全のために必ずお読みください～

本機を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項が記入されており、ご使用前によく読んで大切に保管してください。

以下の表示の意味をよく理解した上で本文をお読みください。

本書に記載する記号について



警告

この表示を無視して誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱をすると、傷害を負う可能性、または物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

表示の例



注意

△記号は注意を促す内容が記入されていることを示しています。図のなかに具体的な注意内容(左の記号の場合は高温注意)が記入されています。



禁止

⊘記号は禁止行為が記入されています。図中やその周辺に具体的な禁止内容(左の記号の場合は分解禁止)が記入されています。



指示

●記号は指示や勧告が記入されています。図のなかには具体的な内容(左の記号の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと)が記入されています。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

警告



- 交流 100V 以外の電源では使用しないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 電源コードに傷をつけたり、上に重いものをのせたり、強く引っ張ったりしないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 機器の内部に燃えやすいものや、金属などを入れないでください。また、水などをかけないでください。感電や火災のおそれがあります。万一、異物が入ったり、水がかかったことで動作をしない場合は、すぐに使用を中止して、販売店または当社営業担当にご連絡ください。
- 機器に水や異物を入れたり、ぬらさない。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 電源コードを高温部に近づけないでください。コードの被覆が溶けて感電や火災のおそれがあります。
- 本機を直射日光の当たるところや、冷暖房器の近く、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因になります。
- 本機を水、油、薬品等がかかるおそれのある場所、ごみやほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。液体をこぼした場合には、電源を切り電源プラグコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下してけがの原因になります。
- 本機を移動させる場合は、本体台座部分を持ってください。台座部分を持たずに移動すると、事故や故障の原因になります。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、すべての配線をはずしたことを確認してから行ってください。火災・感電の原因となることがあります。
- 風呂場、シャワー室では使用しない。火災・感電の原因となります。
- 電源アダプタのコードが傷んだら(断線、芯線の露出)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 電源アダプタは必ず付属品を使用してください。火災・感電の原因となります。
- 付属の電源アダプタ、電源ケーブルは本機専用です。他の機器には使用しないでください。

警告



- 電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、機器本体の電源スイッチを切り電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除く。電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。
- 電池の液が目に入ったときは、失明などの障害の恐れがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。
- 小さなお子様の手の届くところには、設置・保管しないでください。取り外した電池を小さなお子様の手の届く場所に放置しないでください。飲み込んだり、のどに詰まらせることがあります。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
- 電池の＋と－を逆にして使用しないでください。電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- 電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。
- 種類の異なる電池、新しい電池と使用済みの電池、古い電池などを混ぜて使用しないでください。電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- 使い切った電池はすぐにリモコンから取り出してください。
- 使い切った電池をリモコンにセットしたまま長時間放置しますと、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、リモコンを破損させるおそれがあります。
- 長時間リモコンを使用しない場合には、リモコンから電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液させたり、リモコンを破損させるおそれがあります。
- 電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破損したりケガや機器故障の原因となります。
- 電池は加熱したり、火や水の中に投げ込まないでください。
- 電池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。



- 機械の分解、改造は絶対におこなわないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 機器の裏ふた、カバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



- 使用中に本体から煙がでたり、臭異、異音がするなどの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または当社営業担当にご連絡ください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。
- 機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。これを怠ると感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードに傷がついて感電や火災の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。
- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。これを怠ると感電の原因になります。
- 本機を長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを抜いておかないと火災の原因になります。

注意

- 変色や変形、故障の原因になりますので本機を科学ぞうきん、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤で絶対にふかないでください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を布につけ、よく絞ってからふいて、その後乾いた柔らかい布で水分をふきとってください。水洗いは絶対にしないでください。
- お手入れの際には、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。ケーブルを接続機器から抜き、配線ははずしたことを確認してから行ってください。
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となる場合があります。
- 本機を落としたり、ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

登録商標について

- Windows 7、Windows8、Windows10 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、iMac は米国アップルパソコン社の登録商標です。
- IBM PC、XGA、SVGA、VGA は、International Business Machines Corporation の登録商標です。

免責

本書の内容、品質、商品性、特定の目的への適合性に関して、明示的か暗示的かを問わず、いかなる保証または責任を放棄します。本書が提供する情報の信頼性は慎重に確認されていますが、正確性に欠いたとしても一切責任を負いません。本書に含まれる情報は予告なしに変更されることがあります。

AVer は、本製品または本書の使用または不使用によって発生したいかなる直接的、間接的、特別、付随的、または結果的な損害に対して、たとえこのような損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、一切責任を負いません。

商標

AVerVision は AVer Information Inc. 社の登録商標です。IBM PC は IBM 社の登録商標です。Macintosh は Apple Computer 社の登録商標です。Microsoft および Windows はそれぞれ Microsoft 社の登録商標および商標です。本書に記載されている他のすべての製品名または会社名は認証および説明目的のためだけで、各社の商標または登録商標となっている場合があります。

著作権

© 2021 by AVer Information Inc. 全権留保。本書の一部または全部を AVer Information Inc. 社の文書による許可なしに、いかなる手段でも、再発行、転送、検索システムへ保存、他の言語へ翻訳することを禁止します。



ゴミ箱のマークは他の家庭用廃棄物と一緒に本製品を廃棄してはならないことを示しています。むしろ、不要になった電気および電子装置をリサイクルのために指定された集積場に持参して、不要な装置を廃棄する必要があります。リサイクルするために不要な装置を廃棄する場所に関する詳しい情報については、家庭用廃棄物処理サービスセンターまたは製品を購入した販売店にお問い合わせください。

リモコン用乾電池の安全性に関する情報

- 乾電池は涼しい乾燥した場所に保管してください。
- 使用済みの乾電池を家庭用廃棄物として廃棄しないでください。乾電池は特別な集積場で廃棄するか、該当する場合には販売店に返却してください。
- 長期間使用しない場合には、乾電池を取り外してください。乾電池の液漏れや腐食により、リモートコントロールが損傷する場合があります。乾電池は安全に廃棄してください。
- 古い乾電池を新しい乾電池と一緒に使用しないでください。
- アルカリ電池、標準電池(炭素亜鉛)、または充電式電池(ニッケルカドミウム)など、異なるタイプの乾電池を一緒に使用しないでください。
- 乾電池を火の中に廃棄しないでください。
- 乾電池の端子を短絡させないようにしてください。

連絡先

日本

アバー・インフォメーション株式会社

<https://jp.aver.com>

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-26 立花新宿ビル7階

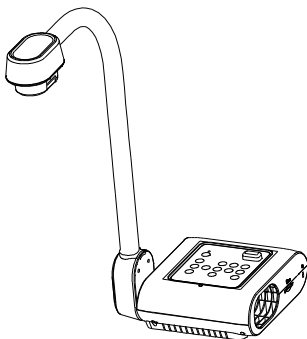
TEL: 03-5989-0290

目次

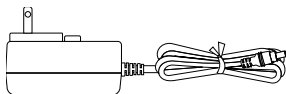
パッケージ内容	2
オプション	2
AVerVision F17+ 各部の紹介	3
右パネル	4
リアパネル	4
左パネル	5
コントロールパネル	5
リモコン	7
各部の接続	9
モニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続	9
HDMI 入力端子を搭載するモニターまたはプロジェクターへの接続	9
電源アダプタとの接続	10
パソコンへの接続	10
USB によるパソコンとの接続	11
HDMI 入力端子搭載パソコンとの接続	11
外部マイクの接続	12
アンプスピーカーの接続	12
顕微鏡への接続	13
設定と準備	15
収納と取り扱い	15
撮影エリア	16
カメラヘッド LED ライト	17
赤外線センサー	18
F17+ を平面に固定する	18
外部メモリストORAGE	19
SD カードの挿入	19
USB メモリの挿入	19
OSD メニュー	20
イメージ	21
USB ストリーミング形式	26
再生	30
撮影した画像やビデオをパソコンへ転送する	31
主な仕様	32
画像	32
光学	32
電源	32
照明	32
入力／出力	32
寸法、重量	32
外部ストレージ	32
トラブルシューティング	33
保証について	34

パッケージ内容

以下の内容物がパッケージに同梱されているか、ご確認ください。

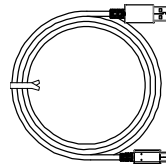


AVerVision F17+



電源アダプタ (12V, 2A)

*電源アダプタは販売国の電源コンセントの規格により異なります。



USB ケーブル

(タイプ A オス・タイプ C オス)

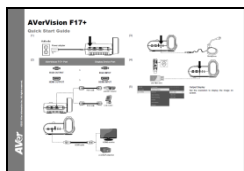


ユーザーマニュアル



リモコン

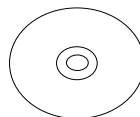
(電池を含む)



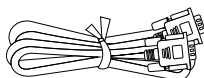
クイックガイド



保証書



ユーザーマニュアル CD およびソフトウェア・インストール CD (米国以外の地域のみ)



RGB ケーブル

オプション



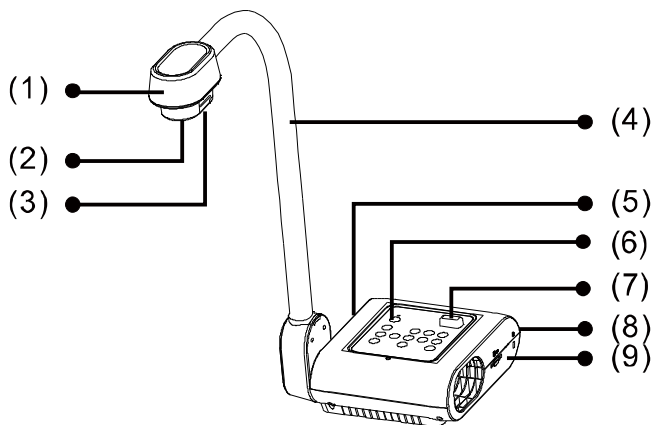
キャリングバッグ



顕微鏡用アダプタ

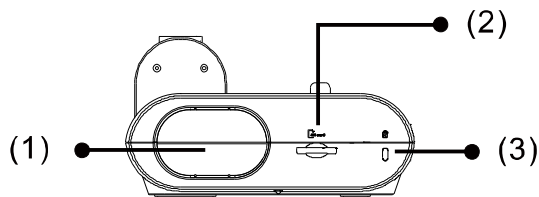
(28mm 用、34mm 用ゴム製カプラ)

AVerVision F17+ 各部の紹介



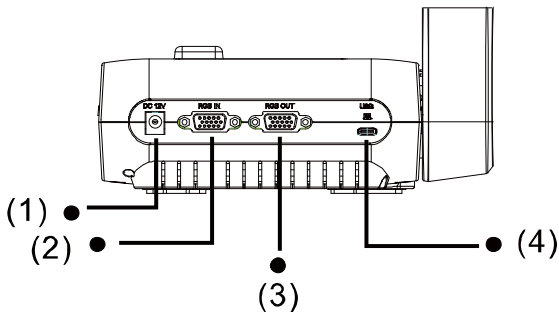
機能	説明
(1) カメラヘッド	撮影用カメラ内蔵
(2) カメラレンズ	撮影用レンズ
(3) LED ライト	撮影時の補助ライト(映像が暗い場合に使用)
(4) フレキシブルアーム	撮影を行うカメラ位置を調整します。
(5) 左側面パネル	HDMI 出力/入力端子、マイク入力、スピーカー出力、USB 端子
(6) コントロールパネル	OSD メニューの各操作ボタン
(7) 赤外線センサー	リモコンの赤外線信号の受光部
(8) 後方パネル	電源入力、VGA 出力、PC 接続用 USB-タイプ C 端子
(9) 右側面パネル	カメラヘッド収納口、SD カードスロット、盗難防止 Kensington セキュリティロック 取付口

右パネル



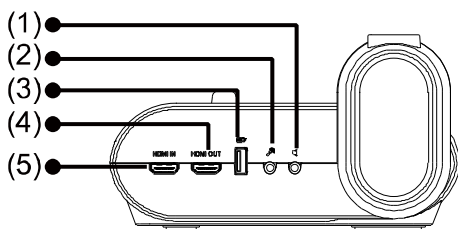
機能	説明
(1) カメラヘッド収納口	カメラヘッドを収納します。
(2) SD カードスロット	SD カードはラベルを上向きにして挿入してください。
(3) 盗難防止スロット	Kensington 互換性セキュリティロック取り付け穴

リアパネル



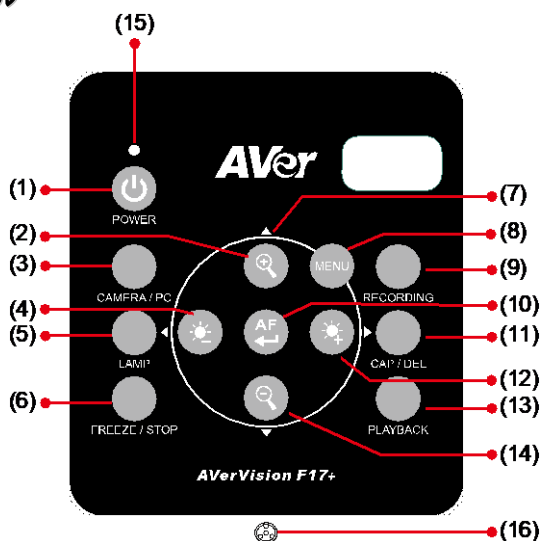
機能	説明
(1) 電源差込口	付属電源アダプタと接続し、機器に給電を行います。
(2) RGB 入力端子	PC 等の外部 RGB 出力ソースと接続します。
(3) RGB 出力端子	モニター等の RGB 入力対応機器と接続します。
(4) USB-TypeC 端子	USB カメラデバイスとして使用する PC と接続する端子です。 F17+はカメラデバイス、またはストレージとして認識されます。 撮影したビデオ/静止画の転送が可能です。






左パネル



機能	説明
(1) ヘッドホン端子	アンプスピーカーまたはヘッドホンに接続して、録音・録画されたオーディオまたはビデオクリップの音声を出力します。
(2) マイク端子	3.5mm プラグマイクを接続時に使用します。 外部マイク をこの端子に接続すると、内蔵マイクが無効になります。
(3) USB 端子	USB メモリを接続した場合、USB メモリへ画像/ビデオを直接保存できます。 USB マウスを接続した場合、注釈機能を使用できます。
(4) HDMI 出力端子	HDMI 入力端子を搭載するディスプレイ・プロジェクターへ映像を出力します。
(5) HDMI 入力端子	外部 HDMI 出力端子からの映像ソースを入力します。

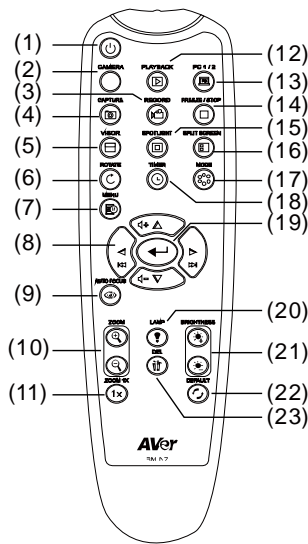
コントロールパネル



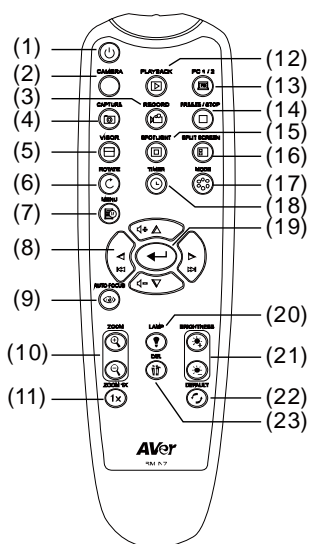
機能	説明
(1) 電源	本体の電源オン・オフ、スタンバイ
(2) 	カメラおよび写真の再生モードで画像の倍率を調整します。
(3) カメラ / PC	「RGB・HDMI 入カソース」または「カメラ映像」の表示ソースの切替を行います。
(4) 	ビデオの明るさを調整します。
(5) 照明	カメラヘッド LED ライトをオン/オフにします。
(6) フリーズ/停止	<ul style="list-style-type: none"> - カメラ映像を一時停止します。 - ビデオ再生を停止します。
(7) ▲, ▼ & ◀, ▶	<ul style="list-style-type: none"> - ライブ・モードでの画像のパンとズーム・イン(デジタル・ズーム・レベルより上) - OSD メニューでオプションを選択 - ▲および▼を使用し、ビデオ再生音量を調整します。 - ◀および▶を使用し、ビデオを早送りしたり巻き戻したりします。
(8) メニュー	OSD メニューとサブメニューを開くか終了します。
(9) 録画	オーディオとビデオの録画を開始/停止します。ビデオの保存は、SDカードまたはUSBメモリのみ対応。 外部メモristorage を参照してください。
(10) 	<ul style="list-style-type: none"> - AF: 焦点を自動的に調整します。 - 再生モードと OSD メニューで選択します。 - ビデオ再生を開始/一時停止します。
(11) 撮影/削除	<ul style="list-style-type: none"> - カメラモードで画像を撮影します。連続撮影モードで、このボタンをもう一度押して停止します。 - 選択された写真/ビデオを再生モードで削除します。
(12) 	明るさの調整をします。
(13) 画像再生	撮影した静止画像とビデオファイルを表示、再生します。
(14) 	カメラおよび写真の再生モードで画像の倍率を調整します。
(15) 電源 LED インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> - 赤: スタンバイ - 緑: 起動中
(16) 内蔵マイク	ビデオクリップを録画するときには音声を録音します。録音された音声はモノラルになります。

リモコン




リモコンには「単 4 形」の電池 2 個（付属品）が必要です。使用する前に電池が正しく取り付けられていること確認してください。リモコンで Aver Vision F17+のすべての機能を使用できます。



名称	機能
(1) 電源	本体の電源をオン／オフ／スタンバイ
(2) カメラ	カメラモードは F17+のカメラ映像を表示
(3) 録画	オーディオとビデオの録画を開始／停止します。ビデオ録画は、SD メモリカードまたは USB フラッシュドライブにのみ保存
(4) 撮影	カメラモードで静止画像を撮影します。連続撮影モードでこのボタンをもう一度押すと撮影を停止
(5) マスク	非対応
(6) 回転	カメラモードで画像を 0° 180° 回転
(7) メニュー	OSD メニューを開くまたは終了
(8) ▲, ▼, ◀, ▶	<ul style="list-style-type: none"> - ライブ・モードでの画像のパンとズーム・イン（デジタル・ズーム・レベルより上） - OSD メニューでオプションを選択 - ▲と▼を使用して、ビデオ再生ボリュームを調整 - ▶と◀を使用して、ビデオを早送りまたは逆再生
(9) オートフォーカス	フォーカスを自動的に調整
(10) ズーム＋／－	カメラと画像再生モードで画像の倍率を調整
(11) ズーム・リセット	ズーム・レベルを倍率 1 倍にリセット
(12) 再生	メモリ・イメージから撮影した画像／ビデオを表示
(13) PC 1/2	PC モードは、F17+の RGB/HDMI 入力ポートからのビデオ信号を表示
(14) フリーズ／停止	<ul style="list-style-type: none"> - ライブ画像をフリーズ - ビデオの再生を停止
(15) スポットライト	非対応
(16) 画面分割	非対応
(17) モード	ボタンを押すと、標準、モーション、高画質・モードを切り替え



(18) タイマー

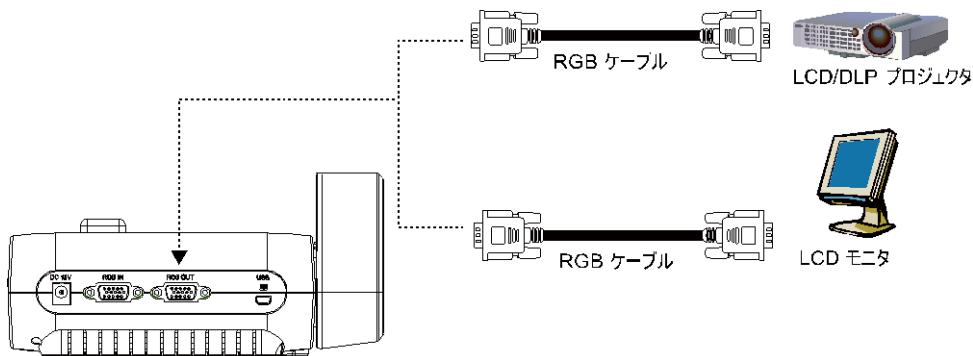
名称	機能
(18) タイマー	<p>タイマー・サブメニューを呼び出します。タイマーのカウントダウンの開始／一時停止／停止を選択し、タイマーの継続時間を設定</p>   <p>【注意】: 上記の設定メニューは参考用です。</p>
(19) 	<ul style="list-style-type: none"> - 再生モードと OSD メニューで選択を行う - ビデオの再生を再生／一時停止
(20) 照明	LED ライトをオン／オフ
(21) 明るさ+ / -	映像の明るさを調整
(22) 初期化	工場出荷時の設定にリセット
(23) 削除	再生モードで選択した画像／ビデオを削除

各部の接続

接続を行うすべての機器（モニター等）は電源オフの状態にて配線を実施してください。接続方法が不明な場合は下図の接続方法に従うか、F17+ を接続する機器のユーザーマニュアルを参照してください。

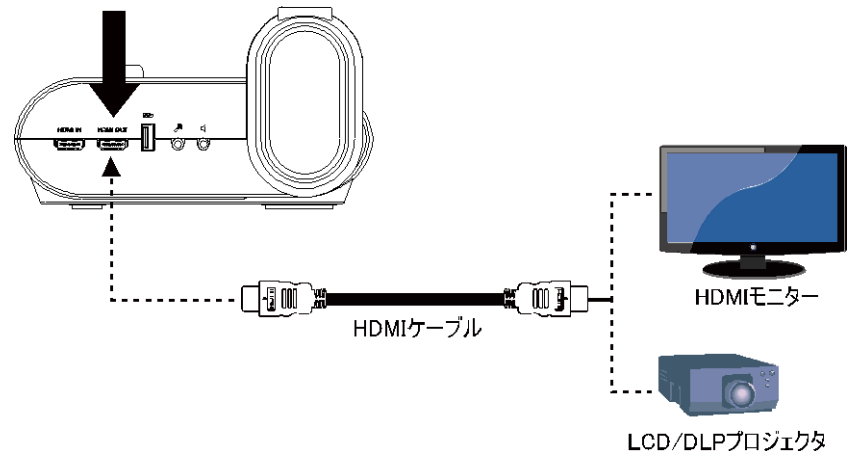
モニターまたはLCD/DLP プロジェクターへの接続

グラフィックスディスプレイ機器の RGB 入力端子と、F17+ 本体の RGB 出力端子を接続します。



HDMI入力端子を搭載するモニターまたはプロジェクターへの接続

ディスプレイ機器の HDMI 入力端子と、F17+ 本体の HDMI 出力端子を接続します。

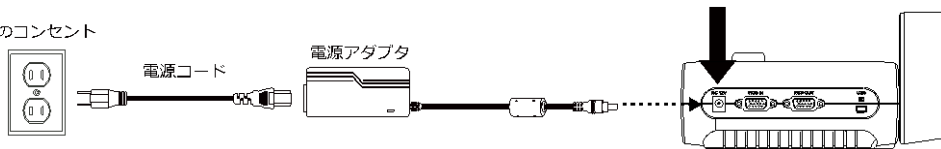


電源アダプタとの接続

電源アダプタを標準的な 100V/240V AC 電源コンセントに接続します。

電源を接続すると、ユニットは自動的にスタンバイモードになります。⏻ を押して電源を入れます。

壁のコンセント



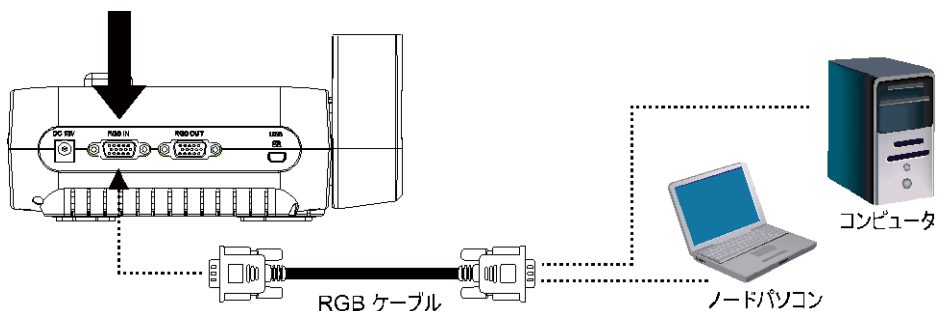
パソコンへの接続

パソコンまたはノートパソコンの RGB 出力と、F17+ 本体の RGB 入力端子を接続します。

RGB 入力端子からのビデオ信号は RGB 出力端子に出力されます。

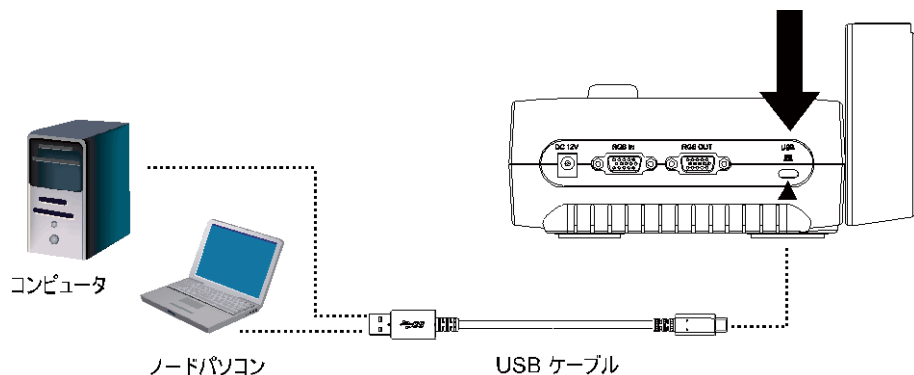


- RGB 入力端子からの映像を表示するには、コントロールパネルまたはリモコンでカメラ / PC ボタンを押し、F17+ をパソコンモードに切り替えます。
- ノートパソコンで映像を外部出力する場合、キーボード・コマンド (FN+F5) を用い、表示モードを切り替えてください。異なるコマンドについては、お使いのノートパソコンのマニュアルを参照してください。



USBによるパソコンとの接続

USB ケーブル(TypeA オス TypeC オス)を使用しパソコンの USB 端子と F17+の USB 端子を接続します。

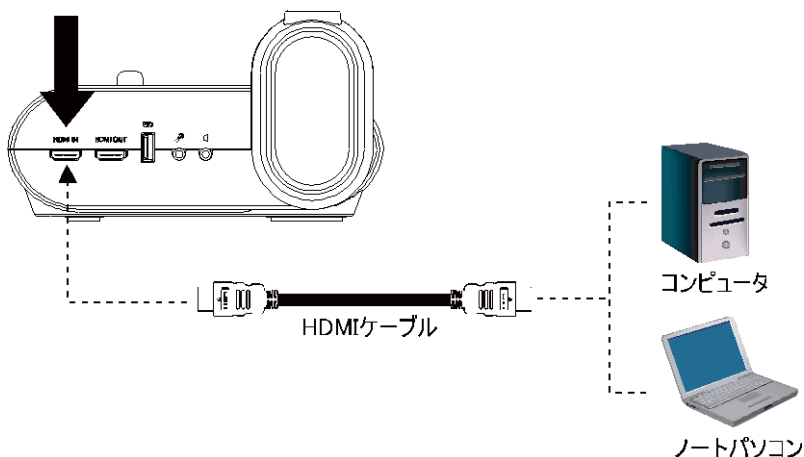


HDMI入力端子搭載パソコンとの接続


HDMI ケーブルを使用し、パソコンの HDMI 出力端子と F17+ の HDMI 入力端子を接続します。

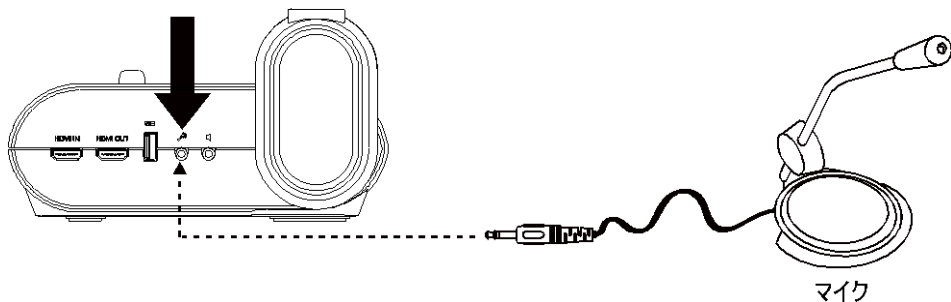


- HDMI 入力端子からの映像を表示するには、コントロールパネルまたはリモコンでカメラ/PC ボタンを押し、F17+ をパソコンモードに切り替えます。
- ノートパソコンで映像を外部出力する場合、キーボード・コマンド(FN+F5)を用い、表示モードの間で切り替えます。異なるコマンドについては、お使いのパソコンのマニュアルを参照してください。




外部マイクの接続

3.5mm モノマイクを  接続口に接続します。コントロールパネルの内蔵マイクは、外部マイクを接続すると無効になります。録音された音声はモノラルになります。



アンプスピーカーの接続

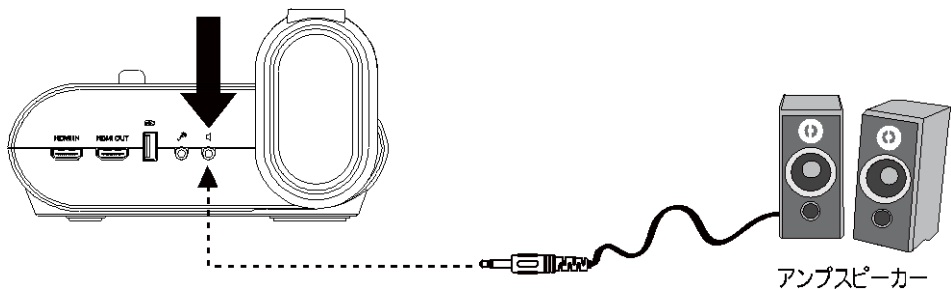
3.5mm プラグアンプスピーカーを  接続口に接続します。

ビデオ再生時の音声のみ、出力に対応しています。



アンプスピーカーはオーディオ 出力接続口に接続してください。

イヤホンの使用時はリモコンで音量を調整し、大音量による聴覚障害を防いでください。



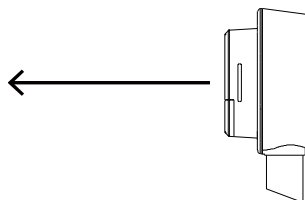
顕微鏡への接続

AVerVision F17+ に顕微鏡を接続すると、ディスプレイ機器に微細な対象物を拡大表示できます。

1. 画像表示モードを顕微鏡に変更します。メニューを押して、**イメージ** タブ > **プレビューモード** > **標準** を選択し、**←** を押します。



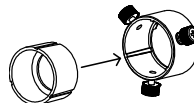
2. カメラヘッドを最端に向けて、**オートフォーカス** を押します。



3. 顕微鏡の焦点を調節します。



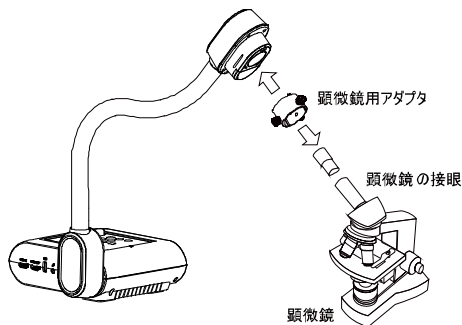
4. 顕微鏡の接眼部に合うゴム製カプラを選択し、顕微鏡用アダプタに挿入します。



5. 顕微鏡から接眼部を取り外し、ゴム製カブラを挿入した顕微鏡用アダプタに接続します。アダプタが接眼部に固定されるまでねじ 3 本を締め付けます。

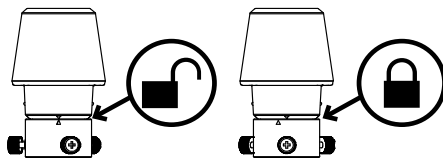


- 接眼レンズについては、アイレリーフを 15mm 以上を推奨します。
- 画像の表示を見やすくするには、手動で調整してください



6. 顕微鏡用アダプタを接続した接眼部を AVerVision F17+ のカメラヘッドに取り付けます。その後、顕微鏡に接続します。

7. カメラヘッドと顕微鏡用アダプタの矢印が同じ位置になるように合わせてから、矢印を時計方向にひねってロックします。

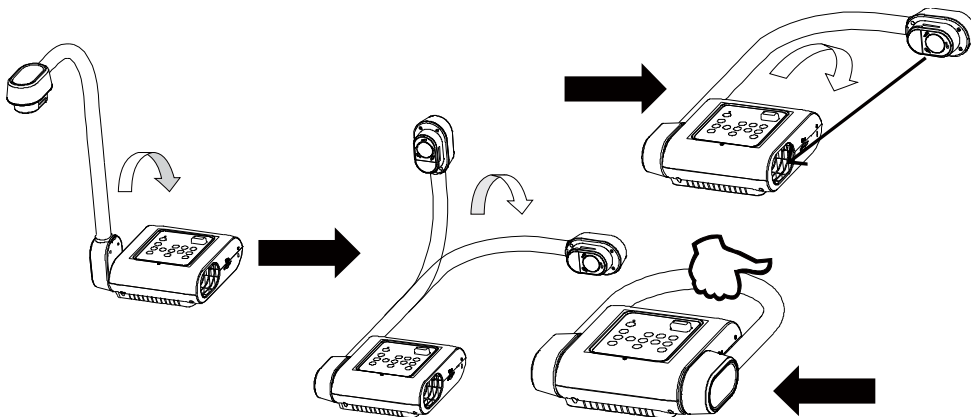


設定と準備

このセクションでは、使用条件に合わせて AVerVision F17+を調整する方法について説明します。

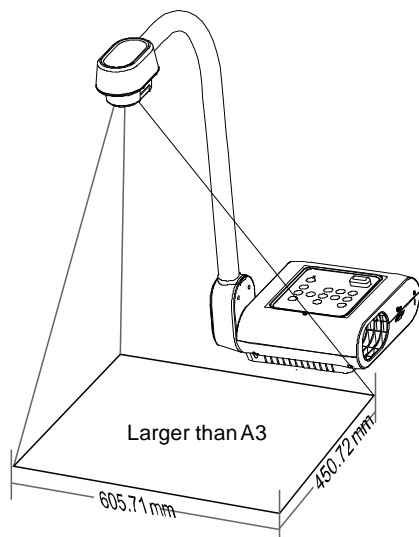
収納と取り扱い

フレキシブルアーム設計により、アームを自由に曲げてカメラヘッドをカメラホルダーに収納することができます。カメラヘッドをカメラホルダーに正しく固定すれば、持ち手として使用して AVerVision F17+ を持ち運ぶことができます。



撮影エリア

高画質モードプレビューモード時、最大 605.71x450.72mm の範囲を撮影することができます。

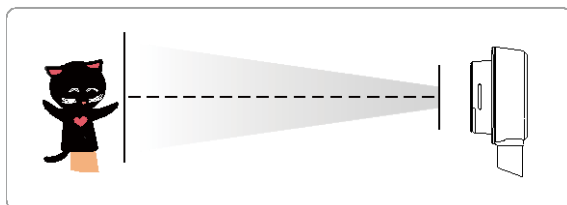



A3 サイズ以上

高画質モードにアクセスするには、[イメージ] > [プレビューモード] > [高画質]を選択し、を押します。



カメラヘッドが直立した状態で、リモコンの回転ボタンを 1 回押すと画像を 180° 回転させることができます。

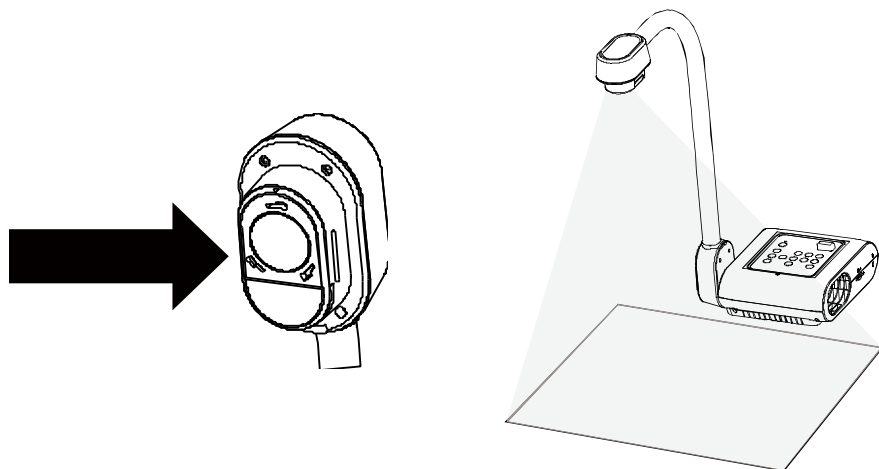


画像を反転するには、メニュー＞ミラーを選択し、 を押してオンを選択します。



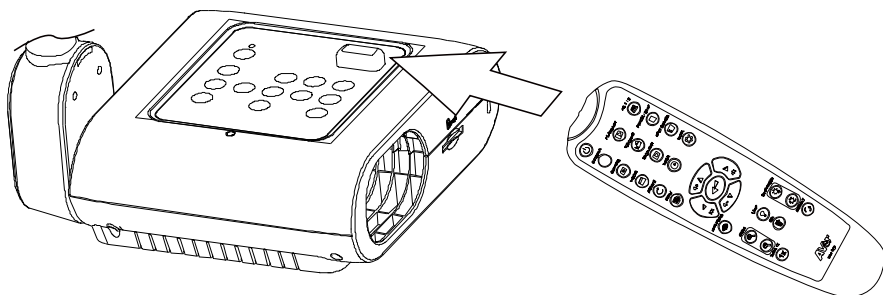
カメラヘッドLEDライト

コントロールパネルまたはリモコンで照明ボタンを押し、ライトを点灯・消灯します。



赤外線センサー

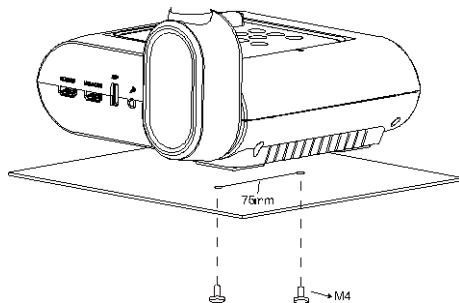
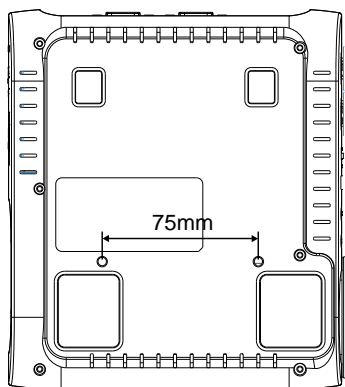
リモコンは赤外線センサーに向けて操作してください。



F17+ を平面に固定する

下図にの通り、平らな面の穴と穴の中心の距離が 75 mm になるように測ってマークします。

6.0 mm 穴用の M4.0 ねじを 2 つ使用して、F17+ を平らな面に固定します。



外部メモristレージ

AVerVision F17+ は SD メモリカードと USB メモリに対応します。より大容量の画像撮影やオーディオとビデオの録音・録画が可能です。AVerVision F17+ は外部ストレージメディアの場所を検出し、前回検出されたストレージに自動的に切り替えます。外部ストレージが接続されていない場合、撮影された静止画像はすべて内蔵メモリに保存されます。

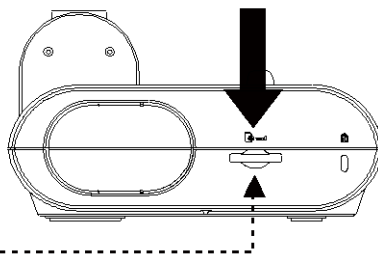
SD カードの挿入

SD カードの接触部を下向きにして奥まで挿入します。カードを取り外すには、カードを押してその一部を出してから、引き出します。対応している SD カードの容量は 1GB～32GB です(FAT32)。

高画質の録画をするには、クラス 6 以上の SDHC カードの使用を推奨します。



SD Card

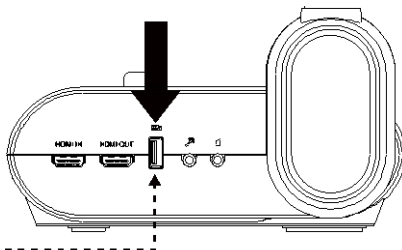


USB メモリの挿入

USB スロットに USB メモリを接続します。AVerVision F17+は 1～32GB (FAT32) の USB メモリに対応しております。**より高品質なビデオを録画するには、AVerVision F17+を使用して USB メモリをフォーマットしてください。**



USBフラッシュドライブ



OSD メニュー

OSD メニューには、「イメージ」、「設定」、「システム」の 3 つの主なオプションがあります。

イメージ	明るさ
設定	コントラスト
システム	彩度
	プレビューモード
	画像効果
	ミラー
	露出制御
	露出値
	ホワイトバランス
	WB補正 ブルー
	WB補正 アンバー
	フォーカス

イメージ

イメージ	キャプチャー解像度
設定	キャプチャー画質
システム	キャプチャータイプ
	キャプチャー間隔
	保存先
	フォーマット
	USBからPCへ
	USBストリーミング形式
	入力ボリューム
	タイマー
	タイマー間隔

設定

イメージ	言語
設定	ビデオ出力解像度
システム	保存
	設定内容保存
	設定内容呼び出し
	電源周波数
	機器情報
	初期化

システム

メニューとサブ・メニューのナビゲート

1. リモコンまたはコントロールパネルの「メニュー」ボタンを押します。
2. ▶、◀、▲ および ▼ を押して、メニュー・リストから機能を選択します。
3. (←) を押して決定します。
4. ▲と▼を使用して設定を調整または選択します。
5. (←) を押して次の階層に進みます。

イメージ

メニュー画面			機能
イメージ	明るさ	+	明るさ 明るさレベルを 0～255 の間で手動調整します。
設定	コントラスト	128	
システム	彩度	—	コントラスト コントラストを 0～255 の間で手動調整します。
	プレビューモード		
	画像効果		
	ミラー		
	露出制御		
	露出値		
	ホワイトバランス		
	WB補正 ブルー		
	WB補正 アンバー		
	フォーカス		
イメージ	明るさ	+	彩度 彩度レベルを 0～255 の間で手動調整します。
設定	コントラスト	128	
システム	彩度	—	
	プレビューモード		
	画像効果		
	ミラー		
	露出制御		
	露出値		
	ホワイトバランス		
	WB補正 ブルー		
	WB補正 アンバー		
	フォーカス		

メニュー画面

機能



撮影モード

撮影モードを下記項目から選択します。

標準 - 標準の撮影モードです。

モーション - 映像のフレーム数を優先します。

高画質 - 最高画質の高解像度。



画像効果

画像効果の切替を行います。

カラー (24 ビット・カラー)、モノクロ (白黒)、ネガ



ミラー

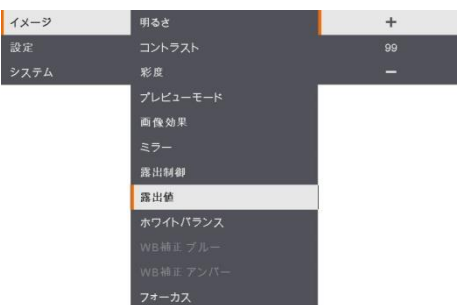
選択すると、映像の左右が反転します。



露出制御

「自動」を選択して、露出値を自動的に調整します。

「手動」を選択すると、露出値の手動設定が有効になります。



露出値

手動 - 露出レベルを手動で調整します。露出は 0～99 の間に調整できます。



ホワイトバランス

様々な照明条件や色温度に合わせてホワイトバランス設定を選択します。

自動 - ホワイトバランスを自動的に調整します。

手動 - カラー・レベルを手動で調整します。「手動」を選択すると、ホワイトバランスの手動設定が有効になります。

メニュー画面

機能

イメージ	明るさ	+
設定	コントラスト	112
システム	彩度	—
	プレビューモード	
	画像効果	
	ミラー	
	露出制御	
	露出値	
	ホワイトバランス	
	WB補正 ブルー	
	WB補正 アンバー	
	フォーカス	

WB 補正ブルー

青みのカラー・レベルを手動で調整します。カラー・レベルは 255 まで調整できます。

イメージ	明るさ	+
設定	コントラスト	113
システム	彩度	—
	プレビューモード	
	画像効果	
	ミラー	
	露出制御	
	露出値	
	ホワイトバランス	
	WB補正 ブルー	
	WB補正 アンバー	
	フォーカス	

WB 補正アンバー

赤みのカラー・レベルを手動で調整します。カラー・レベルは 255 まで調整できます。

イメージ	明るさ	+
設定	コントラスト	104
システム	彩度	—
	プレビューモード	
	画像効果	
	ミラー	
	露出制御	
	露出値	
	ホワイトバランス	
	WB補正 ブルー	
	WB補正 アンバー	
	フォーカス	

フォーカス

カメラのフォーカスを手動で微調整します。

設定

メニュー画面

機能

イメージ	キャプチャー解像度	13M	✓
設定	キャプチャー画質	ノーマル	
システム	キャプチャータイプ		
	キャプチャー間隔		
	保存先		
	フォーマット		
	USBからPCへ		
	USBストリーミング形式		
	入力ボリューム		
	タイマー		
	タイマー間隔		

キャプチャー解像度

撮影解像度を選択します。13M 設定では、撮影解像度は 4208 × 3120 です。

ノーマルを選択すると、撮影解像度は映像の解像度設定と同じ解像度で撮影されます。

【注意】: 上記の設定メニューは参考用です。

イメージ	キャプチャー解像度	最高画質	✓
設定	キャプチャー画質	高画質	
システム	キャプチャータイプ	ノーマル	
	キャプチャー間隔		
	保存先		
	フォーマット		
	USBからPCへ		
	入力ボリューム		
	タイマー		
	タイマー間隔		

キャプチャー画質

撮影時の画質設定を選択します。

最高画質を選択すると、最高画質の撮影画質が得られます。

イメージ	キャプチャー解像度	撮影	
設定	キャプチャー画質	連写	✓
システム	キャプチャータイプ		
	キャプチャー間隔		
	保存先		
	フォーマット		
	USBからPCへ		
	入力ボリューム		
	タイマー		
	タイマー間隔		

キャプチャータイプ

キャプチャータイプを選択します。

撮影 - 静止画を1枚のみ、撮影を行います。

連写 - 連続する画像を撮影し、任意のキーを押して連続撮影を停止します。「連写」を選択すると、撮影間隔の設定が有効になります。

イメージ	キャプチャー解像度	+	
設定	キャプチャー画質	1 sec	
システム	キャプチャータイプ	-	
	キャプチャー間隔		
	保存先		
	フォーマット		
	USBからPCへ		
	入力ボリューム		
	タイマー		
	タイマー間隔		

キャプチャー間隔

連続撮影の時間間隔を設定します。長さは最大 600 秒 (10 分) に設定できます。

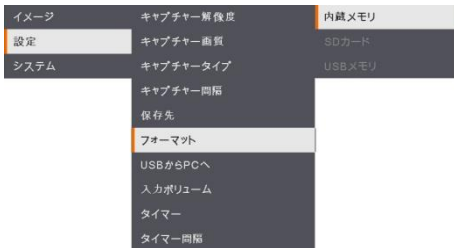
メニュー画面

機能



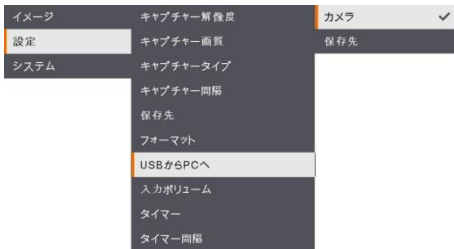
保存先

データの保存先を変更します。オーディオとビデオの記録は、内蔵メモリ、SD カード、または USB メモリにのみ保存できます。



フォーマット

選択したメモリのすべてのデータを削除(フォーマット)します。



USB から PC へ

AVerVision F17+とパソコンを USB ケーブルで接続する場合の動作モードを選択します。

カメラ - パソコンのウェブカメラとして、または付属のソフトウェアと組み合わせて使用して、ビデオを録画し、静止画像を撮影できます。

保存先 - 撮影した画像やビデオをメモリからパソコンのハードディスクに転送します。

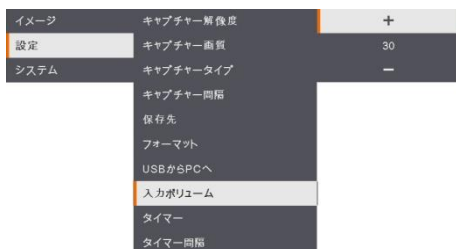


USBストリーミング形式

ビデオ圧縮規格については、H.264 対応または H.264 非対応を選択できます。

メニュー画面

機能



入力ボリューム

録音入力または USB オーディオ入力のボリュームを調整します。



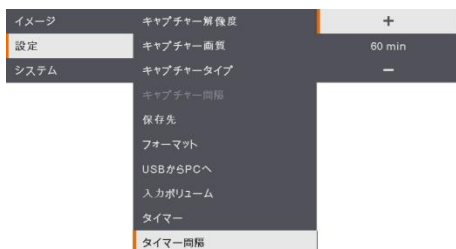
タイマー開始

タイマーを開始します。タイマーは、カウントダウンがゼロに達すると自動的にカウントアップして、経過時間を示します。



タイマー一時停止／停止

計時中にメニューボタンを押すと、タイマーを一時停止または停止します。



タイマー間隔

タイマーの時間を最大 2 時間に設定します。

システム

メニュー画面

機能

イメージ	言語	English
設定	ビデオ出力解像度	繁體中文
システム	保存	日本語 ✓
	設定内容保存	Deutsch
	設定内容呼び出し	Français
	電源周波数	Español
	機器情報	簡体中文
	初期化	Italiano
		Русский
		Indonesia
		Suomi
		Polski

言語

別の言語を変更して選択します。F17+は 12 国言語に対応します。

イメージ	言語	3840x2160 @ 60
設定	ビデオ出力解像度	3840x2160 @ 30
システム	保存	1920x1080 ✓
	設定内容保存	1280x720
	設定内容呼び出し	1024x768
	電源周波数	
	機器情報	
	初期化	

ビデオ出力解像度

画面に画像を表示する解像度を設定します。出力デバイスの解像度は自動的に検出され、一番高い解像度に設定されます。

イメージ	言語	SDカード
設定	ビデオ出力解像度	USBメモリ
システム	保存	
	設定内容保存	
	設定内容呼び出し	
	電源周波数	
	機器情報	
	初期化	

保存

内蔵メモリから SD カードまたは USB メモリに画像をコピーします。

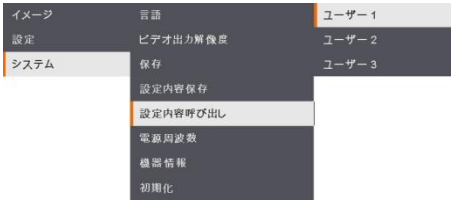
イメージ	言語	ユーザー 1
設定	ビデオ出力解像度	ユーザー 2
システム	保存	ユーザー 3
	設定内容保存	
	設定内容呼び出し	
	電源周波数	
	機器情報	
	初期化	

設定内容保存

現在の設定(明るさ、コントラスト、彩度、プレビューモードなど)を選択したプロファイル番号に保存します。

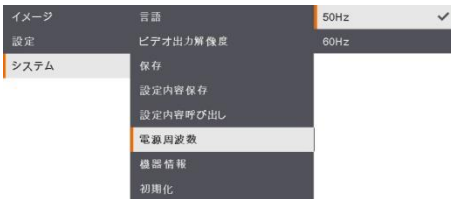
メニュー画面

機能



設定内容呼び出し

設定を選択したプロファイル番号に戻します。



電源周波数

50Hz または 60Hz から選択します。使用場所が使用する電源周波数に設定してください。

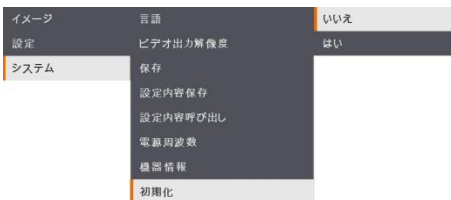


機器情報

製品情報を表示します。

① 書画カメラについて

型番 F17+
バージョン 5.8.0000.02
FLASH 080CPF01-FX6 2107021021
EUP 080CPF01-FX5 2106171200
AF N/A



初期化

すべての設定を工場出荷時の初期値に戻します。

※保存されたすべての構成が削除されます。

再生

再生機能を使用して、保存された画像またはビデオを設定できます。

メニュー画面			機能
再生	スライドショー	開始	スライドショー スライドショーを開始または一時停止します。
	間隔	一時停止	
	保存先		
	全て削除		
再生	スライドショー	+	間隔 画像または動画の再生間隔を設定します。
	間隔	1 sec	
	保存先	—	
	全て削除		
再生	スライドショー	内蔵メモリ	保存先 内蔵メモリ、SD カード、USB メモリなどの保存先から画像またはビデオを選択します。
	間隔	SDカード ✓	
	保存先	USBメモリ	
	全て削除		
再生	スライドショー	いいえ	全て削除 保存されたすべての画像または動画を削除するには、このオプションを選択します。
	間隔	はい	
	保存先		
	全て削除		

撮影した画像やビデオをパソコンへ転送する

撮影した画像は内蔵メモリ、SD カードまたは USB フラッシュドライブからパソコンへ転送できます。

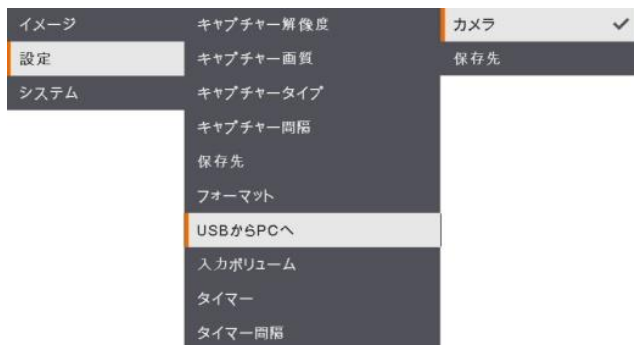
画像やビデオを保存する方法：

- 内蔵メモリ+SD カード
- 内蔵メモリ+USB フラッシュドライブ



USB ケーブルを接続する前に、以下の指示に必ず従ってください。

- USB ケーブルに接続する前に、「USB から PC へ」を「保存先」として設定する**必要があります**。



【注意】: 上記の設定メニューは参考用です。

- 画面の右下隅に「ストレージ」が表示された時点で、USB ケーブルを接続します。
- USB ケーブルを接続すると、システムは自動的に新しいリムーバブルディスクを検出します。撮影した映像またはビデオを **F17+内蔵メモリ、SD カードまたは USB フラッシュドライブ**からパソコンのハードディスクに転送できます。

主な仕様

画像

センサー	1/3.06" CMOS センサー
画素数	約 1300 万画素
フレームレート	最大 60fps
ホワイトバランス	自動／手動
露出	自動／手動
画像表示モード	標準／モーション／高画質
画像効果	カラー／モノクロ／ネガ
RGB 出力	1920x1080 @60, 1280x720 @60, 1024x768 @60
HDMI 出力	3840x2160 @60/30, 1920x1080 @60, 1280x720 @60, 1024x768 @60
内蔵メモリ	200 枚 (XGA)

光学

フォーカス	自動／手動
最大撮影エリア	605.71 x 450.72 mm
ズーム方式	最大 23 倍 (1 倍光学ズーム × 23 倍デジタル・ズーム)

電源

電源	DC 12V/2A, AC 100-240V, 50-60Hz
消費電力	10 ワット (ランプ点灯時)、9 ワット (ランプ消灯時)

照明

ランプ種類	LED 照明
-------	--------

入力／出力

HDMI 入力	あり (HDMI、パススルー)
HDMI 出力	あり (HDMI、パススルー)
RGB 入力	あり (15 ピン D-sub、パススルー)
RGB 出力	あり (15 ピン D-sub、パススルー)
USB-A ポート	1 (USB メモリ用のタイプ A)
USB-C ポート	1 (パソコン接続用)
マイク	内蔵
SD カード・スロット	1 (SD / SDHC、32GB まで対応)
スピーカー出力	フォン・ジャック
マイクフォン	マイクロホン入力
DC 12V 入力	電源ジャック
Kensington ロック	あり

寸法、重量

使用時 (L × W × H)	380mm (L) × 200mm (W) × 525mm (H)
収納時 (L × W × H)	305mm (L) × 230mm (W) × 73mm (H)
本体重量	2.5kg

外部ストレージ

マイクロ SD カード	最大 32GB (FAT32)
USB フラッシュドライブ	最大 32GB (FAT32)

*上記仕様は予告なく変更される場合があります。

トラブルシューティング

このセクションでは、AVerVision F17+ の使用時に発生する可能性のある一般的な問題の解決方法について説明します。

プレゼンテーション画面に画像が表示されません。

1. 本書に記述されているように、すべての配線が正しく接続されているかどうかを確認してください。
2. ディスプレイ出力装置の電源オン/オフ状態を確認してください。
3. ディスプレイ出力装置の設定を確認してください。(解像度など)
4. ノートパソコンまたはパソコンから表示出力装置を用いてプレゼンテーションを行う場合、パソコンの RGB 出力から AVerVision F17+ の RGB 入力へのケーブル接続を確認し、AVerVision F17+ が PC モードであることを確認してください。
5. HDMI ディスプレイ出力の場合、ディスプレイ・デバイスと AVerVision F17+ の両方が同期するのを待つ間に遅延が発生します。画面にカメラの画像が表示されるまで、4〜7 秒ほどお待ちください。

AVerVision F17+ の設定を完了し、すべての接続がマニュアルに指定されている通りになっていることを確認しましたが、プレゼンテーション画面で画像を表示することができません。

F17+ 本体に電源アダプタを接続した状態ではスタンバイモードの状態です。電源ボタンを押して電源を入れてください。

プレゼンテーション画面に歪んだ画像や不鮮明な画像が表示されます。

1. 可能であれば、変更した設定をすべて元の工場出荷時のデフォルト設定にリセットしてください。メニューを押してから、OSD メニューのシステム > デフォルトで「はい」を選択してください。
2. 可能な場合は、明るさまたはコントラストメニュー機能を使って歪みを修正してください。
3. 不鮮明な画像や焦点が合っていない画像が表示された場合は、コントロールパネルの **AF** (Auto Focus: 自動焦点) ボタンを押してください。

プレゼンテーション画面にパソコン信号が表示されません。

1. ディスプレイ装置、AVerVision F17+、パソコン間のすべてのケーブル接続を確認してください。
2. パソコンと AVerVision F17+ を接続してから、パソコンの電源を入れてください。
3. ノートパソコンについては、FN+F5 を繰り返し押して、表示モードを切り替え、パソコン画像をプレゼンテーション画面に表示してください。異なるコマンドについては、お使いのノートパソコンのマニュアルを参照してください。

カメラモードから PC モードに切り替えると、プレゼンテーション画面に PC やノートパソコンのデスクトップ画像が正しく表示されません。

1. PC またはノートパソコンのデスクトップに戻って、デスクトップ上でマウスを右クリックし、「プロパティ」を選択してから、「設定」タブを選択してください。「2」のモニターをクリックして「Windows デスクトップをこのモニター上で移動できるようにする」のボックスをオンにしてください。
2. その後、もう一度 PC またはノートパソコンに戻り、デスクトップ上でマウスを再び右クリックしてください。
3. このとき、「グラフィックオプション」、「出力先」、「Intel® Dual Display Clone」の順に選択してから、「モニター + ノートパソコン」を選択してください。
4. これらの手順に従うと、PC またはノートパソコン、さらにプレゼンテーション画面でも同じデスクトップ画像を表示させることができます。

AVerVision F17+ は挿入された USB フラッシュドライブを検出できません。

USB フラッシュドライブが正しく挿入され、正しいフォーマット形式であることを確認してください。

※フォーマット形式は FAT32 形式のみ対応します。

保証について

該当する製品の購入日から「Warranty Period of AVer Product Purchased (購入された AVer 製品の保証期間)」セクションに定める期間、AVer Information Inc. (「AVer」) は、該当する製品 (「製品」) が、AVer の製品向け文書に実質的に適合し、通常の使用では、その製造とコンポーネントに材料および仕上りの欠陥がないことを保証します。この契約で使用される「使用者」は使用者個人、または該当の製品を使用またはインストールする対象となる事業体を意味します。この制限付き保証は本来の購入者としての使用にのみ限定されます。前述の場合を除き、製品は「現状のまま」提供されます。AVer はいかなる状況でも、使用者が問題または中断なく製品を操作できること、または製品が使用者の目的に適合していることを保証するものではありません。この節における使用者の唯一の救済および AVer の全責任は、AVer の選択で、同じまたは同等の製品で、製品の修理または交換を行うことです。この保証は、(a) 製品のシリアル番号が判別不能だったり、修正されたり、外されたりした場合、または (b) 本製品と一緒に使用されるカートン、ケース、乾電池、キャビネット、テーブル、アクセサリには適用されません。この保証は、(a) 事故、乱用、誤用、粗略な取扱い、火災、水害、落雷などの自然災害、商業的または工業的使用、不適切な改造、製品に含まれる指示に従わないこと、(b) 製造元の担当者以外の者によるサービスの誤用、(c) 出荷による損傷 (そうした賠償は運送業者に請求しなければならない)、または (d) 製品の不具合に関係のない他の原因によって、損傷、機能悪化、異常が生じた製品には適用されません。製品を修理または交換する保証期間は、(a) 本来の保証期間、または (b) 修理または交換した製品の出荷日から 30 日以内とします。

保証の制限

AVer はいかなる第三者に対しても保証する責任を負いません。製品の使用または不使用によって使用者様に要求されたすべての賠償、損害、返済、費用、弁護士費用については、使用者様の責任となります。この保証は、製品が AVer の仕様に従って設置、操作、保守、使用された場合にのみ適用されます。特に、保証は、(i) 事故、異常な物理的、電気的、電磁氣的ストレス、粗略な取扱い、誤用、(ii) AVer の仕様の範囲を超える電力の変動、(iii) AVer または同社の正式代理店によって提供されたのではないアクセサリやオプションの併用、または (iv) AVer または同社の正式代理店以外の者による製品の設置、改造、修理によって引き起こされるいかなる障害にも適用されません。

保証の放棄

AVer は、明白に規定されている場合を除き、法律で最大限に認められる範囲で、明示的か、暗示的か、法令によるかを問わず、品質の満足、売買の過程、取引利用や慣行や商品性の暗黙的保証、特定の目的への適合性、第三者の非侵害を含む、またはそれらに限定されない製品に関する他のすべての保証を放棄します。

責任の限定

AVer はいかなる事態が発生しようとも、過失または他の法的理論を含む契約または不法行為に基づき、この制限付き保証、またはいかなる製品の使用または性能に関連して発生した利益、データ、売上、利用の損失、またはビジネスの中断、または代替商品やサービスの提供コストを含む、またはそれに限定されない、直接的、間接的な、特殊な、偶発的な、深刻な、必然的な損害および損失に対して、そのような損害の可能性が事前に何らかの形で指摘されていたとしても、責任を負わないものとします。いかなる形態の行為に起因するものであれ、損害に対する AVer の責任は、責任が求められる特定の製品に対して使用者が AVer に支払った額を超えないものとします。

準拠法と使用者の権利

この保証は使用者に特定の法的権利を付与します。



保証期間については、保証書を参照してください。

